

デーリー東北

2026年(令和8年)8月3日(土曜日) (11)

航空機産業の 最前線を紹介

八高専卒のエンジニア

田中さん八工大で講演

八戸工業大航空宇宙

研究センター(センタ

ー長・船崎健一学長)

は7月24日、同大で特

別講演会を開催した。

航空、宇宙など幅広い

産業を担う総合重工メ

ーカー「IHI」(東

京都)に勤務するエン

ジニアで、八戸高専出

身の田中望さんが「空

を支えるエンジニアリ

ング」と題し、航空機

産業の現状やものづく

りの現場で必要な心構

えを説明した。

センターは東北地方

の航空宇宙関連の学術

と産業の振興を目的に

昨年設立された。講演

会は次世代を担う学生
らのキャリア形成など
を目的に実施してお
り、同日は学生や地域
住民ら30人が参加し
た。

田中さんは弘前市出

身で、現在は同社の航

空・宇宙・防衛事業領

域技術開発センター要

素技術部試験評価技術

グループのグループ長

を務める。講演では、

自身が航空機産業を志

した経緯や、研究開発

の現状を紹介した。

その上で、学生らに

「授業や身の回りの課

題、疑問を自分事とし

て考えられる人が、新

しい世界を切り開い

ていく発想を持つこと

ができる」と呼びかけ

た。

(藤村大地)



航空機産業の現状に
ついて講演する田中
望さん

※この記事・写真等は、デーリー東北新聞社の承諾を得て転載しています。